

# さくら

SAKURA

学校法人ノースアジア大学 広報



2014.10 October

No. 239

## 学園生が安心する各校の支援

### CONTENTS

- 02 / 【特集】 学園生が安心する各校の支援
- 04 / 平成25年度決算
- 05 / 平成26年度予算、ウインドオーケストラ・コンサート
- 06 / のびのび幼稚園：端午の節句、サッカー教室
- 07 / さくら幼稚園：英語教室、サッカー教室
- 08 / インフォメーション ほか



# 特集 学園生が安心

学園各校では、新入生たちの環境の変化による不安を解消し、満足できる学  
今号では、ノースアジア大学、秋田看護福祉大学、秋田栄養短期大学、明桜



## 情報を生かす力を得る

—専門分野の知識を習得する図書館の活用—

ノースアジア大

ノースアジア大学では、1年生を対象に、「総合科目」(経済学部)「フレッシュマンゼミナール」(法学部)を開講しています。これらの科目では、専門教育へのスムーズな移行、大学で必要となる基本的な学習方法の指導や支援を行っています。

5月9日には、経済学部の1年生約40人が、講義の一環として図書館を訪れ、必要な本や情報を探す方法を学びました。学生たちは、図書館職員から利用方法の説明を聞いた後、パソコンを使った蔵書検索を実際に体験。教員も、個別に学生にアドバイスをするなどして、学生を支援しました。

この日、学生たちには課題が出されており、数多くある蔵書の中から本を選び、情報を収集していました。

今後、さまざまな講義のレポートや卒業論文の作成などで、必要な情報を得る能力が求められることから、学生たちは、職員の説明を真剣な表情で聞いていました。

書籍を探していた学生は「今日初めて大学の図書館を利用しました。授業で分からない言葉があったときや、調べものをするときには、積極的に図書館を利用したいと思います」と話していました。

※ノースアジア大学附属図書館は、学生の学びや教員の研究を支援するため、経済・法律の専門書を中心に、約18万冊の図書を所蔵しています。



## 調理の基本技術を身に付ける

—栄養士としての資質を高める—

栄養短大

秋田栄養短期大学では、夏季休業期間中、短大1年生を対象とした集中講義「基礎調理学実習」を開講しています。

この科目では、学生の調理技術のレベル向上や、家庭料理技能検定の合格を目指す学生を対象に、野菜や果物を「切る」、魚の「下ごしらえ」といった、今後実習で使う調理の基本を身に付けることを目的に開講しています。また、調理の基本動作を何度も繰り返すことによって技術を体得できるように、担当教員が指導・支援しています。

近年では、家庭料理技能検定での技術の高さが認められ、主催者(香川栄養学園)より表彰された学生もいます。受講した学生からは、「いろんな調理技術を勉強できました」「基本的な技術が身に付きました」といった感想が聞かれています。



# する各校の支援

校生活を送れるように、授業などを通して特別な支援をしています。

高校の新入生に対する取り組みの様子をご紹介します。

PICK  
UP 3

## 先輩の助言を今後に生かす

看護大

—サークル活動の紹介を通して、先輩が大学生活をアドバイス—

秋田看護福祉大学・学生会が主催する新入生歓迎会を、今年度も開催しました。

歓迎会は、看護学科・福祉学科、両学科の新入生を迎えて、学生会委員長のあいさつで始まりました。学生会や各サークルの代表者は、工夫を凝らした発表で新入生にアピール。参加した学生たちは、軽食や会話を楽しみながら紹介を聞いて

いました。その後、新入生は先輩たちとの交流を深め、活気のある会となりました。

入学して間もない時期に、先輩から勉強の様子や課外活動についての話を聞くことができ、この新入生歓迎会は今後の大学生活をどのように過ごすのかを考える貴重な機会となっています。



PICK  
UP 4

## 高校での授業に備える

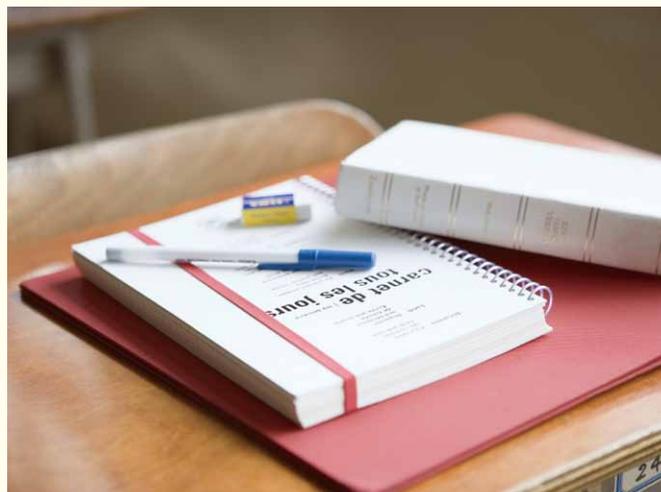
明桜高校

—中学校との違いを理解して、授業に臨む—

明桜高校では、4月、「授業前指導」の時間を設けました。1年生たちは、コース別に分かれて、各教科（国語・数学・英語）の担当教員の説明を聞きました。

この時間、教員は、授業でのノートのとり方や、中学校と高校の授業の違いなどについて丁寧に説明しました。また、高校で指定している教科書を間違えずに購入しているかどうか、確認しました。

生徒たちは緊張した表情で説明を聞いていましたが、中学校との違いを理解して早く高校の生活に慣れようと、準備したノートや教科担任から配付されたプリントに重要だと感じた内容を書き留めていました。



平成25年度において学園では、「教育の質の向上」、「学習意欲の喚起」、「学生・生徒の学習と生活支援の充実」を柱として各種の事業を継続的に進めました。

ノースアジア大学では、海外との文化交流が活性化するなか、台湾の真理大学から4名の留学生在が来学し、学生との交流が行われました。大学からは、昨年度に引き続き今年度も海外姉妹校へ4名の学生が留学をしています。これらは国際化に対応した教育施策として着実な成果が出ています。

そのほか、学生が主体的に企画した海外旅行を実施。学生たちがいろいろな企画をまとめ、3泊4日の日程で韓国旅行を実施しました。

さらに、教員、学生が一体となった特色ある教育プログラムの実施により、観光地調査研究や移動法律相談、模擬裁判、公開講座を実施し、秋田栄養短期大学では教員と学生の栄養士教育のゼミナール活動と関連付けた移動公開講座の開催など、参加者と学生双方に大きな利益を得ることができました。学生のキャリア教育についても、キャリアセンターを中心に入学時から卒業後の進路を見据えた教育の支援体制の強化を進め、各種講座や対策試験のほか、学生が効果的に、就職活動ができるよう環境整備も行いました。これからの事業については秋田県の「魅力アップ支援事業補助金」として採択され補助金が交付されています。

また、国家試験等センターでは、学生の志望に合わせた行政・警察、司法、国際、観光、観光、税務会計の各研究室を整備し、学生の要望に応える環境を整えました。各種試験の受験対策に配慮し、公務員試験合格実現講座などを開催し、公務員として地域へ貢献できる人材育成へ力を入れ、着実に成果をあげてきています。

総合研究センターでは地域との交流や教育研究の中核機関として、教育研究資源を広く市民に開放し、専門知識や広い視野を身に付ける教育のサービスを提供しています。市民向け公開講座<シティカレッジ>は、多彩な客員教授による講演会や映画上映および吹奏楽のコンサートなどの講座を開催しており、<ノースア

# 平成25年度決算

ジア大学文学賞>も恒例となり、社会に貢献する取り組みとして好評を得ています。さらに、平成25年度は、学園創立60周年を迎え、創立記念日

において、式典、講演会、祝賀会が行われ、教職員一致団結のう

え決意を新たにしました。施設環境整備においては、大学エレベーター改修工事の整備を行いました。そのほか、施設職員による施設内の修繕を進め、専門的施設職員による外壁の修繕などを行いました。

秋田看護福祉大学においては、国家資格の取得に向けて、国家試験対策講座を開講し、高い合格率を上げることができました。そのほか、地域における受託事業を受け、学生による地域活動にも積極的に取り組みました。

高校では、教育設備の充実にむけ、コンピュータ室の整備を行いました。国際交流においては、姉妹校である台湾の国立淡水高級商工職業学校と海外研修にて、文化交流を行いました。

両幼稚園においては、昨年度に続き、明桜高校教員によるサッカー教室・英語教室が行われ、学校法人ならではの交流が行われ好評を得ております。さくら幼稚園では、新たな園庭の遊具の設置により、充実した環境が整備されました。

また、食育にも力を入れた献立作り、手作り給食により、子供たちが楽しみながら食事をとれる環境を整えました。

のびのび幼稚園併設の保育園については、幼・保一体型施設として地域市民に子育て環境の利便性の充実にさらに期待されており、保育園の充実に力を入れています。

## 〔平成25年度決算概要〕

収入については、帰属収入が2,812,893(千円)となり、基本金組入額を差し引いた消費収入合計額は、2,727,527(千円)となりました。

これに対して支出は、教職員の人件費、教育研究活動および法人の運営に必要な諸経費、減価償却等で2,364,936(千円)となり、362,591(千円)の収入超過となりました。翌年度繰越消費収入超過額は3,079,147(千円)となりました。

## 収入の部

(単位：千円)

科目	予算	決算	増(△)減
学生生徒等納付金収入	1,782,306	1,797,616	△ 15,310
手数料収入	40,262	44,238	△ 3,976
寄付金収入	0	0	0
補助金収入	684,071	724,763	△ 40,692
資産運用収入	26,343	40,490	△ 14,147
資産売却収入	300,000	300,000	0
事業収入	159,027	177,542	△ 18,515
雑収入	21,801	26,157	△ 4,356
前受金収入	365,974	470,095	△ 104,121
その他の収入	397,302	424,174	△ 26,872
資金収入調整勘定	△ 541,274	△ 552,152	10,878
前年度繰越支払収入	4,792,075	4,792,075	0
資金収入の部合計	8,027,887	8,245,002	△ 217,115

資金収支計算書

## 支出の部

(単位：千円)

科目	予算	決算	増(△)減
人件費支出	1,213,607	1,203,195	10,411
教育研究経費支出	522,174	479,404	42,769
管理経費支出	337,131	284,089	53,041
施設関係支出	38,440	29,843	8,596
設備関係支出	69,389	65,292	4,096
資産運用支出	351,000	351,000	0
その他の支出	352,455	351,500	954
〔予備費〕	12,000	0	12,000
資金支出調整勘定	△ 62,037	△ 129,060	67,023
次年度繰越支払資金	5,193,728	5,609,737	△ 416,009
資金支出の部合計	8,027,887	8,245,002	△ 217,115

<千円未満切り捨て>

(単位：千円)

科目	予算	決算	増(△)減
学生生徒等納付金	1,782,306	1,797,616	△ 15,310
手数料	40,262	44,238	△ 3,976
寄付金	500	2,084	△ 1,584
補助金	684,071	724,763	△ 40,692
資産運用収入	26,343	40,490	△ 14,147
資産売却差額	0	0	0
事業収入	159,027	177,542	△ 18,515
雑収入	21,801	26,157	△ 4,356
帰属収入合計	2,714,310	2,812,893	△ 98,583
基本金組入額合計	△ 99,829	△ 85,365	△ 14,463
消費収入の部合計	2,614,481	2,727,527	△ 113,046

消費収支計算書

(単位：千円)

科目	予算	決算	増(△)減
人件費	1,222,107	1,201,984	20,122
教育研究経費	897,523	854,712	42,810
管理経費	355,131	302,039	53,091
資産処分差額	502	725	△ 223
徴収不能引当金繰入額	8,000	5,473	2,526
〔予備費〕	21,000	0	21,000
消費支出の部合計	2,504,263	2,364,936	139,326
当年度消費収入超過額	110,218	362,591	
前年度繰越消費収入超過額	2,198,266	2,716,556	
翌年度繰越消費収入超過額	2,308,484	3,079,147	

<千円未満切り捨て>

(単位：千円)

資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増(△)減
固定資産	22,956,963	23,213,108	△ 256,144
有形固定資産	10,998,329	11,292,374	△ 294,044
その他の固定資産	11,958,633	11,920,733	37,899
流動資産	5,878,256	5,113,739	764,517
資産の部合計	28,835,220	28,326,847	508,372

貸借対照表

(単位：千円)

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増(△)減
固定負債	92,643	93,853	△ 1,210
流動負債	720,536	658,910	61,626
負債の部合計	813,179	752,764	60,415

## 基本金の部

第1号基本金	22,886,418	22,801,052	85,365
第2号基本金	900,000	900,000	0
第3号基本金	761,473	761,473	0
第4号基本金	395,000	395,000	0
基本金の部合計	24,942,892	24,857,526	85,365

## 消費収支差額の部

翌年度繰越消費収入超過額	3,079,147	2,716,556	362,591
消費収支差額の部合計	3,079,147	2,716,556	362,591
負債の部・基本金の部及び消費収支差額の部合計	28,835,220	28,326,847	508,372

<千円未満切り捨て>

私学を取り巻く環境は、少子化の影響を受け、とりわけ18歳人口は数年のうちに横ばいから再び減少へ転向するという厳しい状況下にあります。さらに、東北の経済は、アベノミクスによる好況ムードとはまだ遠く、長引く不況による世帯収入の減少、地域人口の減少など、未だ多くの課題を抱え、私学経営における学生確保に大きな影響を及ぼしています。

こうした状況下でも、当学園では、魅力ある教育の展開、特色ある大学の明確化を進め、改革の手を緩めず邁進していく所存です。

さて、平成26年度予算にあたり、基幹収入である学生生徒等納付金収入について、消費税の値上がりという厳しい状況下においても、当学園は値上げを行わず、現状を維持しながら、全学あげ

# 平成26年度予算

て学生・生徒数の確保に努め、収入の確保を図ってまいります。支出については、経常経費において、昨年同様に経費の見直しなどを行い、チェック機能を最大限に生かした精査を行います。そして建物などの老朽化に伴う、補修、修繕を計画的に進めてまいります。

また、喫緊の課題である学生募集対策経費、就職支援に関する経費、広報活動に重点をおいた予算とします。

## 【平成26年度予算概要】

平成26年度予算は、平成26年3月27日の理事会、評議員会において承認されました。これによると平成26年度の資金収支予算は総額8,110,374(千円)となりました。

## 収入の部

(単位：千円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増(△)減
学生生徒等納付金収入	1,833,314	1,782,306	51,008
手数料収入	40,207	40,262	△ 55
寄付金収入	0	0	0
補助金収入	619,987	684,071	△ 64,084
資産運用収入	21,104	26,343	△ 5,239
資産売却収入	0	300,000	△ 300,000
事業収入	155,868	159,027	△ 3,159
雑収入	20,560	21,801	△ 1,241
前受金収入	293,801	365,974	△ 72,173
その他の収入	344,441	397,302	△ 52,861
資金収入調整勘定	△ 412,636	△ 541,274	128,638
前年度繰越支払資金	5,193,728	4,792,075	401,653
資金収入の部合計	8,110,374	8,027,887	82,487

資金収支予算書

## 支出の部

(単位：千円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増(△)減
人件費支出	1,258,997	1,213,607	45,390
教育研究経費支出	616,203	522,174	94,029
管理経費支出	350,136	337,131	13,005
施設関係支出	66,833	38,440	28,393
設備関係支出	55,180	61,389	△ 6,209
資産運用支出	351,000	351,000	0
その他の支出	216,291	342,455	△ 126,164
(予備費)	30,000	30,000	0
資金支出調整勘定	△ 62,226	△ 62,037	△ 189
次年度繰越支払資金	5,227,960	5,193,728	34,232
資金支出の部合計	8,110,374	8,027,887	82,487

(単位：千円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増(△)減
学生生徒等納付金	1,833,314	1,782,306	51,008
手数料	40,207	40,262	△ 55
寄付金	500	500	0
補助金	619,987	684,071	△ 64,084
資産運用収入	21,104	26,343	△ 5,239
事業収入	155,868	159,027	△ 3,159
雑収入	20,560	21,801	△ 1,241
帰属収入合計	2,691,540	2,714,310	△ 22,770
基本金組入額合計	△ 122,013	△ 99,829	△ 22,184
消費収入の部合計	2,569,527	2,614,481	△ 44,954

消費収支予算書

(単位：千円)

科 目	本年度予算	前年度予算	増(△)減
人件費	1,258,997	1,213,607	45,390
教育研究経費	974,053	897,323	76,730
管理経費	366,176	354,831	11,345
資産処分差額	502	502	0
徴収不能額	8,000	8,000	0
(予備費)	30,000	30,000	0
消費支出の部合計	2,637,728	2,504,263	133,465
当年度消費収入超過額	△ 68,201	110,218	
前年度繰越消費収入超過額	2,308,484	2,198,266	
翌年度繰越消費収入超過額	2,240,283	2,308,484	

# ソロとオーケストラで観客を魅了

## ～ノースアジア大学 ウインドオーケストラ・コンサート～

6月14日、秋田市文化会館にて、ウインドオーケストラ・コンサートを行いました。この日は、ノースアジア大学と明桜高校の吹奏楽部員のほか、ピアニストの山田朗子氏、指揮者の佐藤正人氏が出演。

第一部は「本学園の優秀な奏者によるソロステージ～ピアニスト山田朗子さんをお迎えして」と題して、大学生の独奏や山田氏と部員の共演をお送りしました。学生・生徒による、三味線やオーボエ、トロンボーンといった楽器の演奏のほか、ソプラノの歌唱など、個性あふれるステージとなりました。

終わりに、高校吹奏楽部員が「瑠璃色の地球」を合唱し、美しい歌声で観客を魅了しました。

続く第二部「吹奏楽ステージ」では、佐藤氏の指揮で「浜辺の歌」や「川の流れるように」など、聞きなじみのある曲目を披露しました。終わりは、恒例となった「ど演歌えきすぱれす」。迫力たっぷりに、演歌14曲をメドレーで演奏しました。

アンコールでは、ディズニー映画の主題歌「Let It Go」を披露して、コンサートは幕を閉じました。





5月2日、のびのび幼稚園で、端午の節句を行いました。この日は、節句を祝う五月人形やこいのぼりが、おゆうぎ室に飾られていました。

はじめに、藤本剛園長が、「端午の節句」について説明をしてくださいました。みんな、園長先生の話をしっかり聞いていましたよ。お勉強した後は、先生のピアノの伴奏にあわせ

て、「こいのぼり」の歌を元気いっぱいに歌いました。

年長の園児と園長先生による、「おすもう」では、園児が2人がかりで、園長先生と対戦です。女の子たちも、一生けんめい男の子を応援していましたよ。

最後は、「かしわもち」をおみやげにもらって、終了となりました。

かしわもちを食べて、きんたろうのように、心も体も強くたくましく成長できるといいですね。



## ドリブルができると楽しいね

### サッカー教室

6月18日、のびのび幼稚園でサッカー教室を行いました。ノースアジア大学サッカー部監督の葛西諒一先生が、園児たちに優しく教えてくれました。

この日は、年長のキラキラ組、ぴかぴか組の園児たちが参加しました。はじめは、「こおりおに」で、広い園庭を走り回って体を動かしました。

元気に運動した後は、いよいよボールを使って、ドリブルに挑戦です。葛西先生が、お手本を見せながら、足を使ってボールを止める方法を教えてくださいましたよ。先生の上手なボール運びに、園児たちの目はくぎづけです。自分の順番に



なったら、早速、夢中になって取り組んでいました。「できるようになるまでやりたい」と言って、がんばっていた園児もいました。先生に教えてもらったように、手ではなく、足を使って上手にボールを転がしました。みんな、ドリブルができるようになって、とってもうれしそうな表情です。

最後は、先生にお礼を言って、抱っこをしてもらいました。園児たちは先生に、今日の教室が楽しかったこと、体重が少し増えたこと、今度はこんな遊びがしたい・・・いろんなことを話していました。次回のサッカー教室が、今から楽しみな園児たちでした。



5月29日、さくら幼稚園のつばめ組で、英語教室を行いました。この日は、明桜高校のソーフィン・テイト先生が、いろんな英語の言葉を教えてくれました。

まずは、英語を使って、あいさつです。「Hello」「Nice to meet you」と、元気良く会話をすることができましたよ。園児たちは、年少のときに教えてもらった「Stand up」や「Sit down」を覚えていて、ソーフィン先生と上手にコミュニケーションをとることができました。



この日は、みんなで英語の歌を聞いた後、先生が絵本を読んでもくれました。先生がユーモアたっぷりに、英語で動物の鳴きまねをすると、みんな大喜びです。動物の鳴き声を覚えた後は、みんなで「変身ゲーム」に挑戦。ソーフィン先生が言う動物になりきって、ゆうぎ室を歩いたり、走ったり、元気よく動きました。

英語教室の締めくくりは、有名な英語の曲「Head Shoulders Knees & Toes」に合わせて、頭、肩、ひざ、つま先など、体を上手にタッチしました。最後は、先生に元気良くあいさつをして、楽しい英語教室は終了となりました。

A B C

お友達に上手にパスしたよ

サッカー教室



5月20日、さくら幼稚園で、つばめ組の園児たちがサッカー教室を行いました。この日、園児たちにサッカーを教えたのは、明桜高校の菊池祐太先生。

準備体操で体を動かしたら、大好きなサッカー教室の始まりです。サッカーのユニフォームを使った「しっぽ取りゲーム」で中庭を元気よく走りまわったら、ボールを使った動きに挑戦です。ボールを友達に渡したり、笛の音に合わせて交換しました。

二人組になって、ボールをパスする練習もしました。菊池

先生が「優しく友達にパスしてくださいね」とアドバイス。お友達に声をかけながら、真剣な表情でボールをパスしたつばめ組の園児たち。すると、みんなの元気な声が園舎に届いたのか、はと組の園児たちが、「つばめ組さん、がんばって」と応援してくれましたよ。

最後は、楽しくサッカーを教えてくれた菊池先生に「ありがとうございました」とお礼の言葉を伝えて、サッカー教室は終了となりました。

毎年、数回実施している、サッカー教室。今年もまた、楽しい教室が始まりました。



# 大学の魅力を紹介

ノースアジア大学・秋田看護福祉大学・秋田栄養短期大学のオープンキャンパスでは、各学科の教育内容や勉強・進路への支援、学生生活、入試情報などを高校生と保護者、先生へご説明しています。

各大学ともに、たくさんの方々にご参加いただき、今年開催分の日程は、大盛況のうちに終了いたしました。この後の日程では、主に高校2年生・1年生を対象とした内容となります。ご家族・ご友人、お誘いあわせのうえ、ご参加ください。また、各地で開催している進学説明会にも、是非、ご参加ください。

## ■ノースアジア大学・秋田栄養短期大学 平成27年3月15日（日）

【※7月26日（土）、8月23日（土）、10月4日（土）は実施済】

- ・ノースアジア大学  
<http://www.nau.ac.jp/class/02.html>
- ・秋田栄養短期大学  
<http://www.akita-eiyo.ac.jp/class/02.html>

## ■秋田看護福祉大学 平成27年3月21日（土）

【※6月28日（土）、8月3日（日）・24日（日）、9月7日（日）は実施済】

<http://www.well.ac.jp/exam/opencampus.html>

【オープンキャンパス、進学相談会等に関するお申し込み・お問い合わせは】

- ・ノースアジア大学・秋田栄養短期大学 入試広報課  
TEL 018-836-1342 E-mail nyushi@nau.ac.jp
- ・秋田看護福祉大学 学務課入試係  
TEL 0186-43-6510 E-mail wwwadm@well.ac.jp

# オープンキャンパス



## OPEN CAMPUS



※写真は昨年度実施したものです。

祝

## 春季リーグ優勝、1部昇格 ノースアジア大学 硬式野球部



40年以上の歴史があるノースアジア大学硬式野球部は、北東北大学野球連盟の春季リーグ（2部）で優勝、さらに1部昇格を果たしました。

5月31日、順延となっていた盛岡大学との試合に臨み、6対2で勝利し、同率1位に並びました。翌日の優勝決定戦では、同大に9対5で勝利。結果、本学が春季リーグで優勝し

ました。続く、6月7日、8日に行われた八戸工業大学との1部・2部入れ替え戦でも連勝し、1部昇格を決めました。

これまで、硬式野球部に対して、温かいご声援をいただきまして、ありがとうございました。全国大会出場を目指して練習に励む部員たちに、引き続きご声援くださいますよう、よろしくお願いいたします。